

⑫公開実用新案公報 (U)

昭54—96023

⑤Int. Cl.²
E 04 G 21/32
E 04 H 17/18

識別記号 ⑤日本分類
86(7) C 5
89(1) E 212

庁内整理番号 ④公開 昭和54年(1979)7月6日
6702—2E
6782—2E

審査請求 有

(全 2 頁)

⑤④移動式開口部安全柵

吹田市山田下7の75

②①実 願 昭52—170269

②①出 願 人 有限会社阪本商會

②②出 願 昭52(1977)12月16日

大阪市浪速区稲荷町2丁目957

②③考 案 者 阪本晴彦

番地

②④復 代 理 人 弁理士 鎌田文二

⑤⑦実用新案登録請求の範囲

連杆で連結したことを特徴とする移動式開口部安全柵。

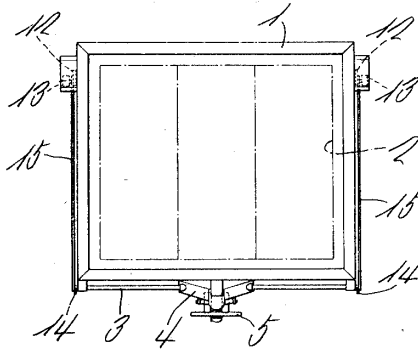
枠状に形成した柵本体の正面に、可回動となるよう取付けた横軸と、下部に接地用の車輪を具え上向きとなるピストン杆を柵本体と固定した柵本体持上用のジャッキと、前記横軸に固定となりその先端をジャッキの固定部に枢止連結しジャッキの伸長による柵本体の上昇時横軸に回転を与える腕杆とを装設し、更に柵本体の両側面に前後方向への揺動杆で柵本体の下縁から下方へ出没自在となる車輪を方付け、この車輪の揺動杆と前記横軸の端部を横軸の回動で車輪が下方に出没するよう

図面の簡単な説明

第1図は本考案に係る安全柵の平面図、第2図は同正面図、第3図は同上要部の据付状態時を示す拡大側面図、第4図は同移動時の状態を示す拡大側面図である。

1……柵本体、3……横軸、7……油圧ジャッキ、8……取付金具、9……車輪、10……突片、11……腕杆、12……揺動杆、13……車輪、14……アーム、15……連杆。

第1図



第2図

